



RCON-PC/PCF/AC/DC、RCON-FU RCON-ABU-A/P、RCON-EXT

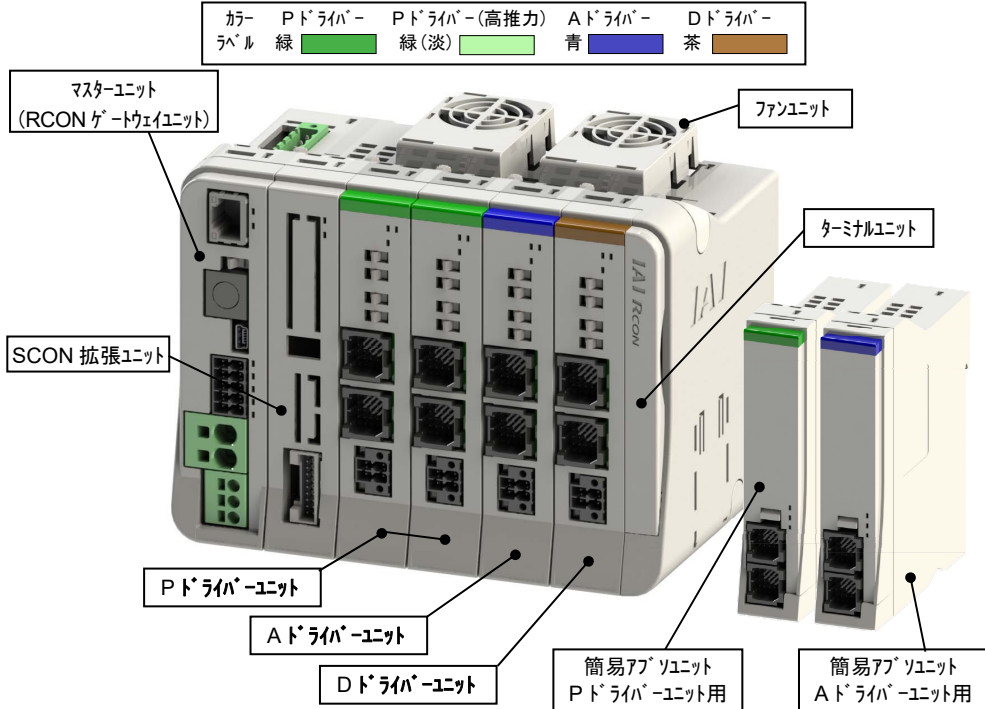
24V ドライバユニット、ファンユニット、 簡易アブユニット、SCON 拡張ユニット ファーストステップガイド 第3版

このたびは、当社の製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
安全のために、本ファーストステップガイドのほか、安全ガイドおよび取扱説明書に従って、正しく使用してください。
このファーストステップガイドは、本製品専用にかかれたリジルの説明書です。

警告： 本製品の取扱いは、取扱説明書を熟読の上、取扱説明書に従って行ってください。
取扱説明書は、当社のホームページからダウンロードしてください。
無償でダウンロードできます。初めてのの方はユーザー登録が必要となります。
URL www.iai-robot.co.jp/data_dl/CAD_MANUAL/
取扱説明書は、本製品を設置した機器の近くに印刷して、いつでも確認できるようにするか、パソコンやタブレット端末などに表示して、すぐに確認できるようにしてください。
取扱説明書の製本が必要な場合、ファーストステップガイドまたは取扱説明書巻末に記載されている最寄の営業所に注文してください。有償で提供いたします。

- この取扱説明書の全部または一部を無断で使用・複製することはできません。
- 本文中における会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

Rユニットは、マスターユニット(RCON-GW/GWG、RSEL-G)、ターミナルユニット(RCON-GW-TR)、24Vドライバユニット(RCON-PC/PCF/AC/DC)、簡易アブユニット(RCON-ABU)、200V電源ユニット(RCON-PS2-3)、200Vドライバユニット(RCON-SC)、ファンユニット(RCON-FU/FUH)、EC接続ユニット(RCON-EC-4)、PIOユニット(RCON-NP/PN)、PIO/SIO/SCON拡張ユニット(RCON-EXT-NP/PN)、SCON拡張ユニット(RCON-EXT)およびSCON拡張ユニットに接続されるSCONコントローラ(RCON-CB-RC)により構成されます。
本書では、24Vドライバユニット、簡易アブユニット、ファンユニット、SCON拡張ユニットについて記載します。その他のユニットの取扱いは、それぞれのファーストステップガイドおよび取扱説明書を確認してください。



製品の確認

本製品は、標準構成の場合、以下の部品で構成されています。
方が一、型式違いや不足のものがありません。お手数ですが、販売店または当社までご連絡してください。

番号	品名	型式	数	備考
1	RCON Pドライバユニット	型式銘板の見方、型式の見方を参照	-	2軸仕様/1軸仕様/高推力仕様
2	RCON Aドライバユニット	型式銘板の見方、型式の見方を参照	-	2軸仕様/1軸仕様
3	RCON Dドライバユニット	型式銘板の見方、型式の見方を参照	-	2軸仕様/1軸仕様
付属品				
4	駆動源遮断コネクタ	DFMC1.5/2-STF-3.5 (フェニックス・コンタクト製)	1	推奨電線サイズ 0.5~1.25mm ² (AWG20~16)
5	ファーストステップガイド	MJ0383	1	本書
6	安全ガイド	M0194	1	

番号	品名	型式	数	備考
1	ファンユニット	RCON-FU	-	単独で注文の場合

番号	品名	型式	数	備考
1	簡易アブユニット	型式銘板の見方、型式の見方を参照	-	Pドライバ仕様/Aドライバ仕様
付属品				
2	簡易アブバッテリー	AB-7	1	
3	モーター・エンコーダケーブル	CB-ADPC-MPA005	1	
4	ファーストステップガイド	MJ0383	1	本書
5	安全ガイド	M0194	1	

番号	品名	型式	数	備考
1	SCON 拡張ユニット	型式銘板の見方、型式の見方を参照	-	
付属品				
2	ターミナルコネクタ	RCON-EXT-TR	1	終端抵抗
3	ファーストステップガイド	MJ0383	1	本書
4	安全ガイド	M0194	1	

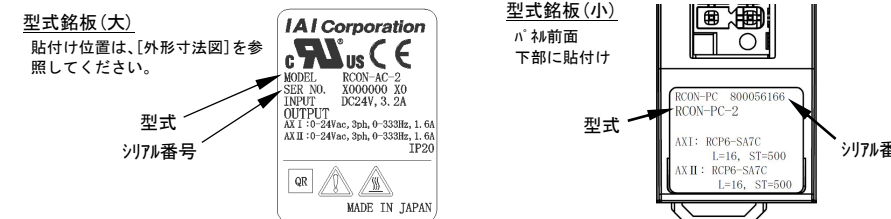
2. ティーチングツール(別売)
パソコン対応ソフトなどのティーチングツールは、教示などによるボジション設定、パラメータ設定などセットアップの操作に必要です。いずれかのパソコン対応ソフトなどのティーチングツールを用意してください。

番号	品名	型式
1	パソコン対応ソフト(USB変換アダプター+USBケーブル+外部機器通信ケーブル付き)	RCM-101-USB
2	タッチパネルティーチングボックス TB-02 (標準/デッドマンスイッチ付き)	TB-02/TB-02D
3	タッチパネルティーチングボックス TB-03	TB-03

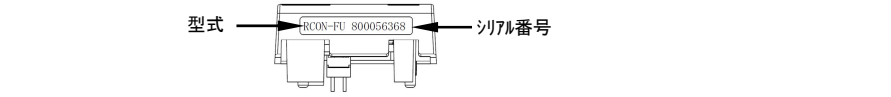
番号	名称	管理番号
1	RCONシステム 取扱説明書	MJ0384
2	SCON-CB/CGB/LC/LCG コントローラ 取扱説明書	MJ0340
3	パソコン対応ソフト RCM-101-MW/RCM-101-USB 取扱説明書	MJ0155
4	タッチパネルティーチングボックス TB-02 ボジションコントローラ対応 取扱説明書	MJ0355
5	タッチパネルティーチングボックス TB-03 有線接続 ボジションコントローラ対応 取扱説明書	MJ0376

4. 型式銘板の見方

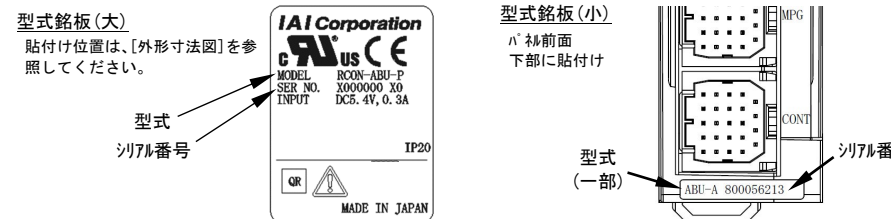
(1) 24Vドライバユニット



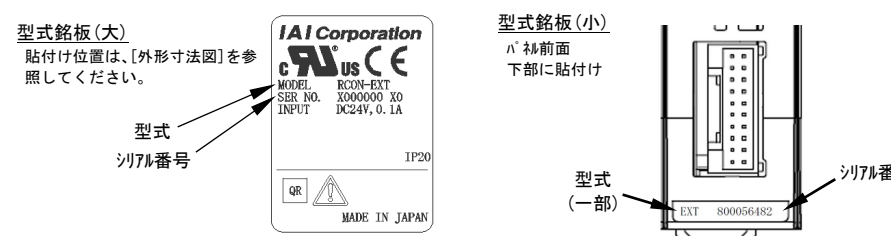
(2) ファンユニット



(3) 簡易アブユニット



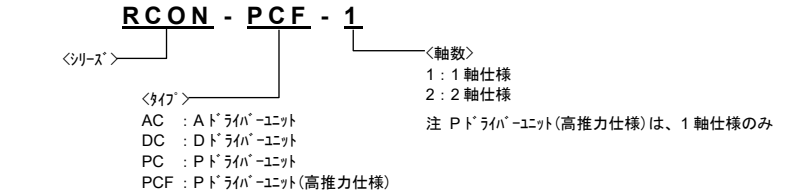
(4) SCON 拡張ユニット



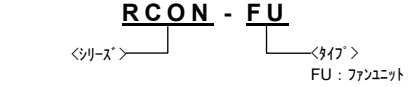
マーク	マークの説明
	コントローラ指定以外のケーブルは使用しないでください。 Use IAI specified cables only.
	通電中は触らないでください。やけどの恐れあり。 Do not touch product when power is ON. Risk of burn.

5. 型式の見方

(1) 24Vドライバユニット

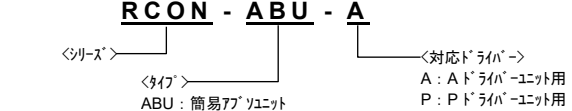


(2) ファンユニット(単品注文の場合)

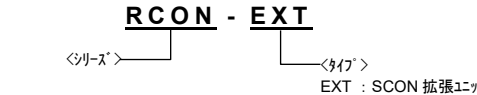


注 ファンユニットは、ゲートウェイユニットの付属品として、ゲートウェイユニットの型式で注文可能です。

(3) 簡易アブユニット



(4) SCON 拡張ユニット



基本仕様

項目	仕様
1. 電源仕様	
電源入力電圧範囲	DC24V±10%
電源電流	[電源容量]の項を参照
電源周波数範囲	-
電源容量	[電源容量]の項を参照
突入電流	[電源容量]の項を参照
瞬時停電耐量	24V 電源による
感電保護機構	クラスIII
2. 制御部仕様	
制御軸数	RCONシステム1~16軸、RSELシステム1~8軸
データ記憶装置	ボジションデータ、パラメータを不揮発メモリへ保存(書き込み回数制限なし)
SIOインターフェイス (T.P.コネクタ)	通信方式: RS-485、通信速度: 9.6 / 19.2 / 38.4 / 57.6 / 115.2 / 230.4kbps
SIOインターフェイス (USBコネクタ)	通信方式: USB、通信速度: 12Mbps
PIOインターフェイス	なし
適合拡張 I/O インターフェイス (フィールドネットワークインターフェイス)	CC-Link、CC-Link IE Field、DeviceNet、EtherCAT、EtherNet/IP、PROFIBUS-DP、PROFINET IO、MECHATROLINK-III、EtherCAT モーション、SSCNET III/H (RCON モーションに対応のドライバユニットは「ボジション: RCON-PC/PCF V000A~、RCON-AC V000A~、RCON-DC V0007~」)
アドレス仕様	制御不可
ブレーキ出力電圧	DC24V±10%
接続可能ブレーキ電力	Max 11W
充電機能	保持時間: 約 10 日、充電時間: 約 100 時間
安全ガード対応	B (安全ガード対応仕様は、外部回路により 4 まで対応可能)
駆動源遮断方式	半導体 (MOSFET) による駆動源遮断
停止入力	B 接点入力
停止動作	サーボ OFF + 駆動源遮断
復帰入力	なし
T.P.復帰入力	あり
復帰動作	サーボ OFF
保護機能	過電流、温度異常、エンコーダ断線、過負荷
予防・予兆保全機能	電解コンデンサ容量低下、ファン回転数低下
LED 表示	[トラブルシューティング]の項を参照
ブレーキ強制解除機構	ドライバユニットにブレーキリリフスイッチを搭載
シールド	ドライバユニットにシールドスイッチを搭載
海外認証	CE マーキング、UL 規格
3. 環境仕様	
使用環境	汚染度 2
使用周囲温度	ファンユニットあり: 0~55°C、ファンユニットなし: 0~40°C、簡易アブユニット: 0~40°C
使用周囲湿度	5%RH~85%RH (結露、凍結なきこと)
使用周囲雰囲気	[設置環境]の項を参照
保存周囲温度	-20~70°C
耐振動	振動数 10~57Hz / 振幅: 0.075mm 振動数 57~150Hz / 加速度 9.8m/s ² XYZ 各方向 掃引時間: 10 分 掃引回数: 10 回
保護等級	IP20
標高	1000m
冷却方式	自然空冷、ファンユニットによる強制空冷
絶縁耐圧	電源端子と FG 間 DC500V 10MΩ以上

電源容量

電源容量は制御電源容量とモーター電源容量に分けられます。

各電源はマスターユニットの制御電源コネクタとモーター電源コネクタから入力します。ただし、制御電源とモーター電源の0Vは必ず共通にしてください。

必要な電源容量は、【使用しているユニットの制御電源容量の和】+【使用しているアクチュエーターのモーター電源容量の和】で算出されます。

24V 電源の定格電流がモーター電源容量の定格電流を、ピーク電流がモーター電源容量の最大電流を満足する必要があります。ただし複数軸を接続する場合、アクチュエーターの動作タイミングがすべて同じでない限り、定格電流・最大電流ともに同時に流れないため、単純な合計とはなりません。

電源容量に関する仕様は下記のとおりです。

項目	仕様		
電源電圧	DC24V±10%		
制御電源容量 (ユニット1台当たり)	マスターユニット (ターミナルユニット含む)	RCONゲートウェイユニット	0.8A (Ethernetオプション: なし) 1.0A (Ethernetオプション: あり)
		SELユニット	1.2A
	24Vドライバユニット	ブレーキ: なし	0.2A
		ブレーキ: あり (1軸仕様)	0.4A
	200Vドライバユニット	ブレーキ: なし	0.2A
		ブレーキ: あり	0.5A
	拡張ユニット	SCON拡張ユニット	0.1A
		PIO/SIO/SCON拡張ユニット	0.1A
		PIOユニット	0.1A
	簡易77ユニット(全タイプ共通)	0.2A	
EC接続ユニット	0.1A		

注 200V 電源ユニットで消費する制御電源電流はわずかなため、計算上考慮する必要はありません。

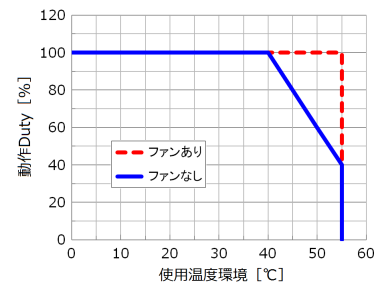
項目	アクチュエーター/ドライバユニット			定格電流	最大電流				
	シリーズ	モーター種類			省電力設定時				
モーター電源容量 (アクチュエーター1軸当たり)	パルスモーター /RCON-PC	RCP2 RCP3	20P/20SP/28P	高出力設定なし	0.8A	—	—		
			28P ^(注1) /35P/42P/56P		1.9A	—	—		
		RCP4 RCP5 RCP6	28P/35P/42P/42SP/56P	高出力設定無効	1.9A	—	—		
				高出力設定有効	2.3A	—	3.9A		
		WU	28P/35P	高出力設定有効のみ	2.3A ^(注2)	—	3.9A ^(注2)		
		ACサーボモーター /RCON-AC	RCP2 RCP4 RCP5 RCP6	56SP/60P/86P	高出力設定なし	5.7A	—	—	
	RCA RCA2				5W	標準/高加減速 /省電力	1.0A	—	3.3A
					10W		1.3A	2.5A	4.4A
					20W		1.3A	2.5A	4.4A
			20W(20S)	1.7A	3.4A		5.1A		
	RCL		2W 5W 10W	標準/高加減速	0.8A	—	4.6A		
					1.0A	—	6.4A		
					1.3A	—	6.4A		
		1.3A			—	6.4A			
DCブラシレスモーター /RCON-DC	RCD	3W	標準	0.7A	—	1.5A			

注1 対象機種: RCP2-RA3、RCP2-RGD3

注2 RSELに対応。WU1台につき、モーターを2軸搭載しています。表中の数値は、モーター1軸分を表しています。

ファンユニットなしの場合、0~40℃ではデイルーティングなしで動作可能ですが、40~55℃では5℃につき20%ずつ動作デューティを下げる必要があります。

ファンユニットありの場合、55℃までデイルーティングなしで動作できます。



ユニット接続制限事項

(1) 24Vドライバユニットの接続数について

RCONシステムの最大制御軸数は16軸、RSELシステムの最大制御軸数は8軸です。ユニットの構造的には上限なく接続することができますが、ドライバユニットは上記軸数分までとさせていただきます。上記軸数以上のアクチュエーターを制御する場合は、2台以上のマスターユニットを使用して構成してください。

(2) 電流制限値について

選定計算用の電流制限値は以下のとおりになります。

項目	選定計算用の電流制限値
制御電源 (CP)	9.0A以下
モーター電源 (MP)	37.5A以下

RCON/RSELシステムの構成に基づいて各種ユニットの制御電源とモーター電源を計算した結果が、選定計算用の電流制限値を超えていないかどうか確認してください。なお、マスターユニットは計算対象に含まれません。

以下に計算例を示します。

【制御電源】 ※マスターユニットは計算対象に含まれません。

例1	アクチュエーター × 16軸、全軸ブレーキ付き (2軸/ユニット) ドライバユニット ブレーキあり (2軸仕様) 0.6A × 8 = 4.8A ⇒ OK
例2	アクチュエーター × 16軸、全軸ブレーキ付き (1軸/ユニット) ドライバユニット ブレーキあり (1軸仕様) 0.4A × 16 = 6.4A ⇒ OK
例3	アクチュエーター × 16軸、全軸ブレーキ付き (2軸/ユニット)、全軸簡易77 ドライバユニット ブレーキあり (2軸仕様) 0.6A × 8 + 簡易77 0.2A × 16 = 8.0A ⇒ OK
例4	アクチュエーター × 16軸、全軸ブレーキ付き (1軸/ユニット)、全軸簡易77 ドライバユニット ブレーキあり (1軸仕様) 0.4A × 16 + 簡易77 0.2A × 16 = 9.6A ⇒ NG

【モーター電源】

例5	RCON-PC (高出力設定有効) × 16軸 RCON-PC (高出力設定有効) 定格電流 2.3A × 16軸 = 36.8A ⇒ OK
例6	RCON-PCF × 7軸、または6軸の場合 RCON-PCF 定格電流 5.7A × 7軸 = 39.9A ⇒ NG RCON-PCF 定格電流 5.7A × 6軸 = 34.2A ⇒ OK
例7	RCON-PC (高出力設定有効)、RCON-AC、RCON-DC RCON-PC (高出力設定有効) 定格電流 2.3A、RCON-AC 定格電流 最大 1.7A、RCON-DC 定格電流 0.7A のため、16軸でも電流制限値を超えない ⇒ OK
例8	RCON-PCF × 3軸、RCON-PC (高出力設定有効) × 7軸、RCON-AC (30W) × 3軸 RCON-PCF 定格電流 5.7A × 3軸 + RCON-PC (高出力設定有効) 定格電流 2.3A × 7軸 = 33.2A RCON-AC (30W) 1.3A × 3軸 = 3.9A 合計 37.1A ⇒ OK

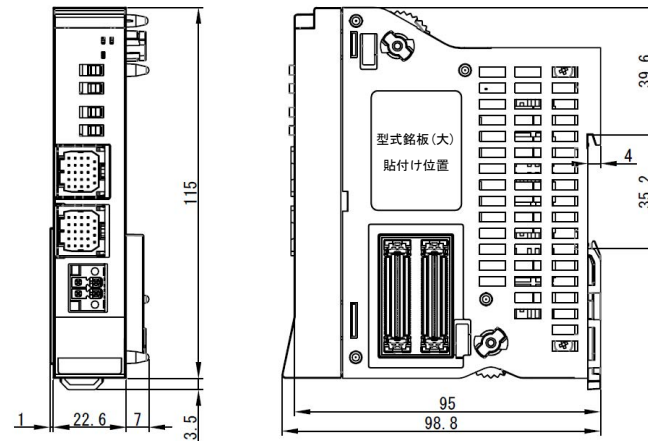
注 全軸が同時に加減速動作だけを行う動作パターンであり、かつ動作デューティが100%の場合、モーター電源は最大電流値で計算する必要があります。

注 モーター電源をより細かく算出する必要がある場合は、「カリキュレーターソフト」を使用してください。アクチュエーターの動作条件と動作パターンを設定すると、必要な電源容量を自動計算できます。操作方法などの詳細は、「カリキュレーター取扱説明書(MJ0381)」を参照してください。

外形寸法図

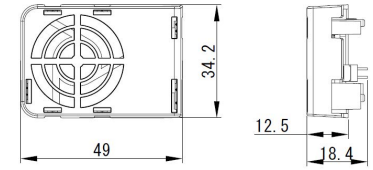
1. 24Vドライバユニット (Pドライバユニット/Aドライバユニット/Dドライバユニット 共通)

項目	仕様
外形寸法	22.6W × 115H × 95D [mm]
質量	約 180g



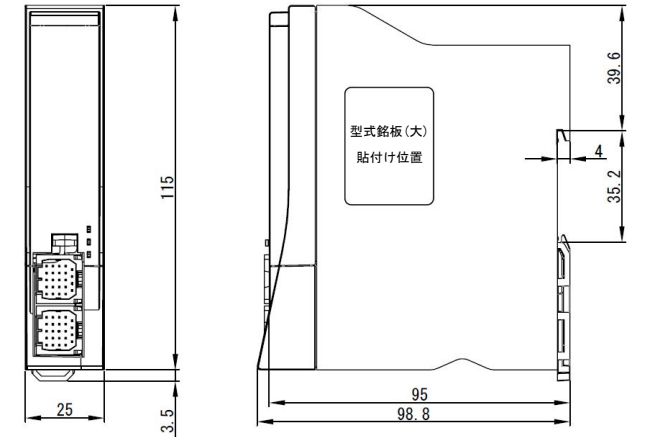
2. ファンユニット

項目	仕様
外形寸法	34.2W × 49H × 12.5D [mm]
質量	約 15g



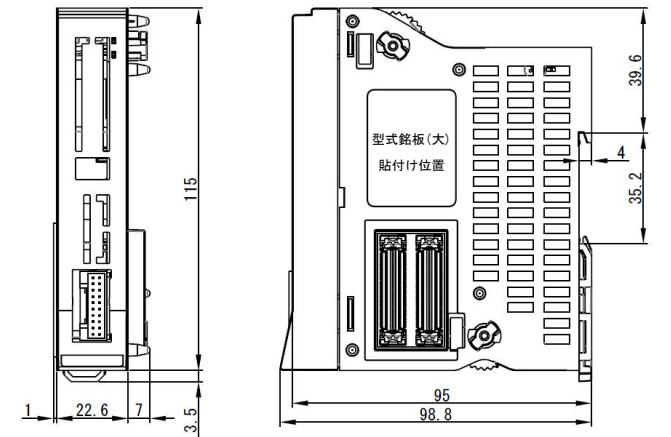
3. 簡易77ユニット

項目	仕様
外形寸法	22.6W × 115H × 95D [mm]
質量	約 270g (内ハウジング質量 183g)



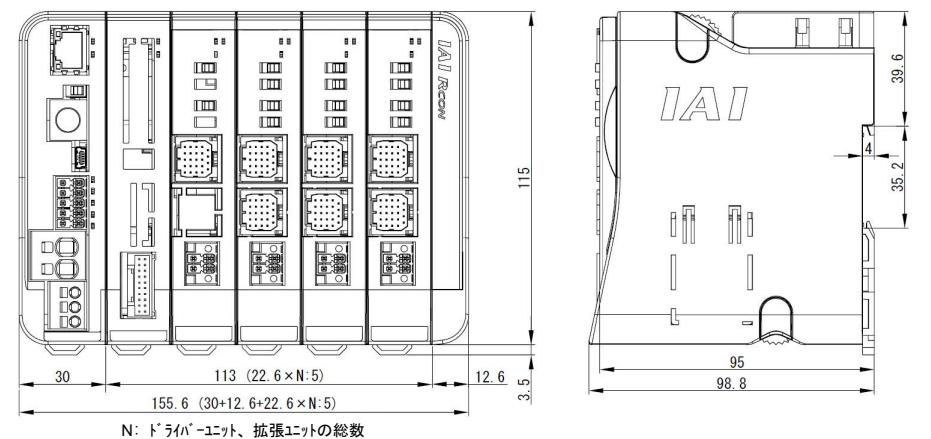
4. SCON拡張ユニット

項目	仕様
外形寸法	22.6W × 115H × 95D [mm]
質量	約 99g



5. ユニット連結時

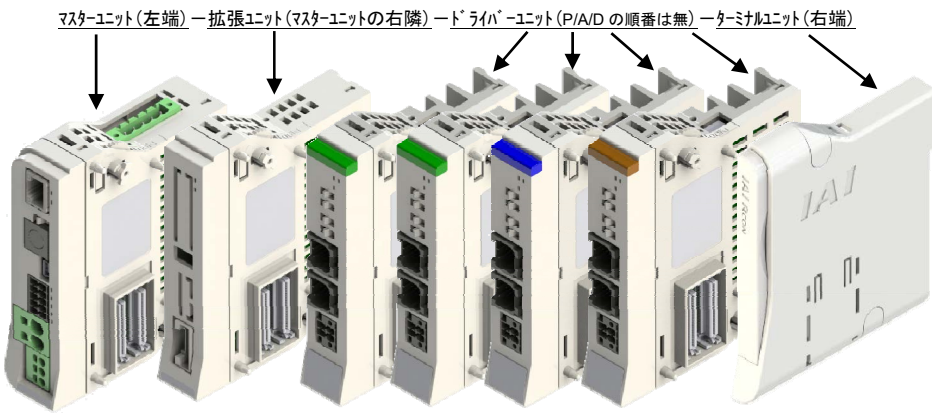
項目	仕様
外形寸法	(42.6 + 22.6 × N)W × 115H × 95D [mm] N: ドライバユニットと拡張ユニットの総数
質量	約 (206 + 180 × N1 + 99 × N2)g N1: ドライバユニット数、N2: 拡張ユニット数



N: ドライバユニット、拡張ユニットの総数

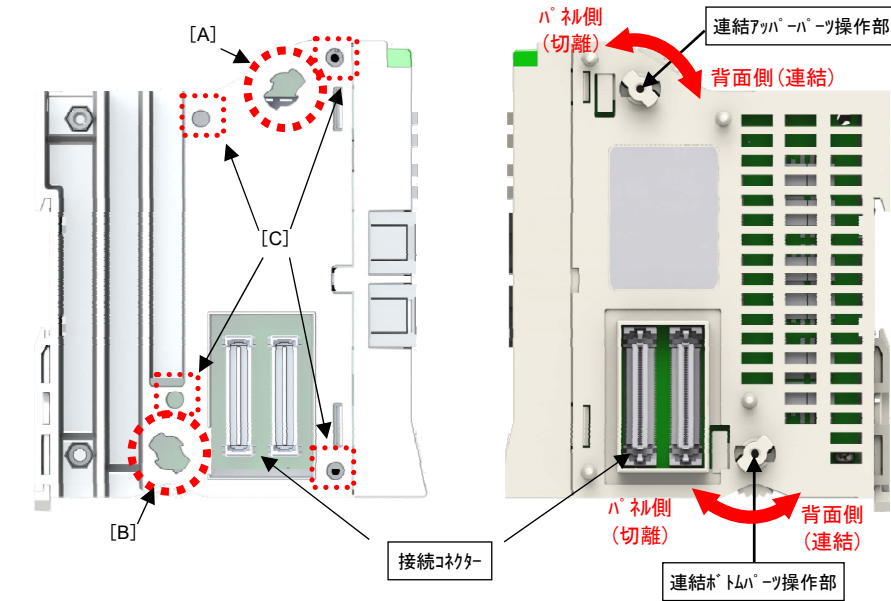
ユニットの連結

RCON/RSELシステムは、フィールドネットワーク接続用インターフェイスであるマスターユニットを左端に配置し、複数台のドライバユニットや拡張ユニットを自由に組合わせてシステムを構成します。ユニットごとに配置の順番があります。



ユニットの連結は、以下の手順で行います。(連結はDINレール接続前に行ってください。)

- ① 連結7ピンケーブルの連結ボトム部の操作部をハ側面に回し、ハ側面に位置させます。
- ② [A]部に連結7ピンケーブル、[B]部に連結ボトム部、[C]部4ヶ所に位置決めボルト、計6ヶ所が嵌合するように、2つのユニットを位置合わせします。
- ③ 位置合わせができたなら、接続コネクタ2ヶ所がしっかり接続されるよう挿入します。
- ④ 連結7ピンケーブルの連結ボトム部の操作部を背面側に回し、クリック感があるところまでしっかり回します。



設置環境

使用環境は、汚染度2※1または同等の環境で使用することができます。

※1 汚染度2：通常、非導電性の汚損だけが生じるが、結露による一時的な導電性汚損の可能性がある。(IEC60664-1)

1. 設置環境

次のような場所は避けて設置してください。

- 周囲温度が0～55°C(70°Fあり)、0～40°C(70°Fなし)の範囲を超える場所
- 温度変化が急激で結露するような場所
- 相対湿度が5%RH～85%RHの範囲を超える場所
- 腐臭性ガス、可燃性ガスのある場所
- じん埃、塩分、鉄粉が多い場所
- 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
- 日光が直接あたる場所
- 水、油、薬品の飛沫がかかる場所
- 通気孔を塞ぐような場所 [設置およびノイズ対策の項参照]
- 標高が1,000mを超える場所

次のような場所で使用する際は、遮断対策を十分に行ってください。

- 静電気などによるノイズが発生する場所
- 強い電界や磁界が生じる場所
- 電源線や動力線が近くを通る場所

2. 保管・保存環境

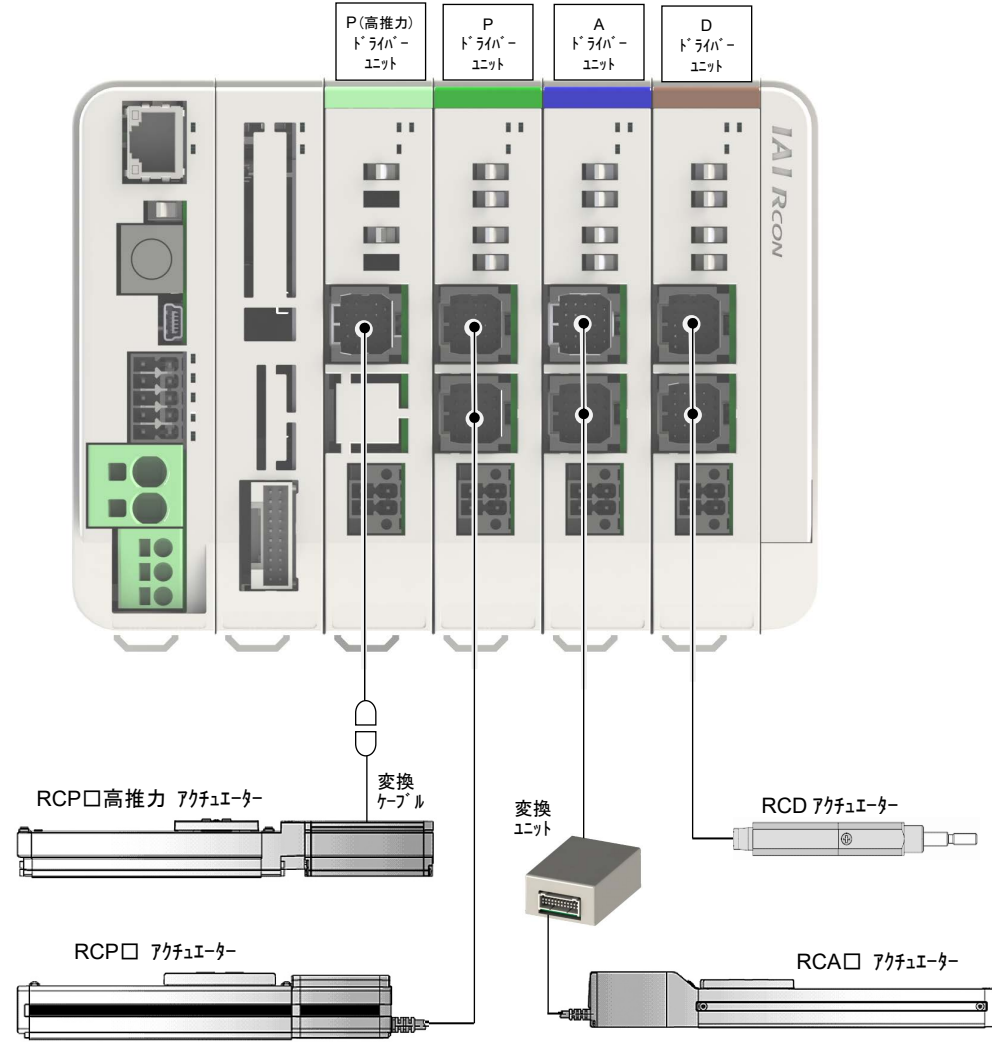
保管・保存環境は設置環境に準じますが、長期保管・保存ではとくに結露の発生がないようにしてください。指定のない限り、出荷時には水分吸収剤は同梱してありません。結露が予想される環境での保管・保存の場合、梱包の外側から全体を、あるいは開梱して直接、結露防止処置を施してください。

設置およびノイズ対策

設置およびノイズ対策については、RCONケーブルユニットまたはRSELシステムのSELユニットのファーストステップガイドを参照してください。

品目	資料管理
RCONケーブルユニットファーストステップガイド	MJ0382
RSEL SELユニットファーストステップガイド	MJ0393

モーター・エンコーダケーブルの配線

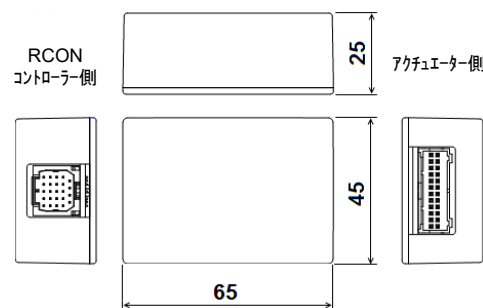


注 本配線図は、接続の一例です。

アクチュエーターの機種により、変換ケーブル、変換ユニットなど必要になる機材は異なります。詳細は、後述の[24Vドライバユニット 接続ケーブル一覧表]を参照してください。

【変換ユニット】

24Vドライバユニット用の接続ケーブルCB-ADPC-MPA□□□(-RB)、CB-RCAPC-MPA□□□(-RB)や変換ケーブルCB-CAN-AJ002を使用して接続できないアクチュエーターは、本変換ユニットと各アクチュエーターの接続ケーブルを使用して接続します。

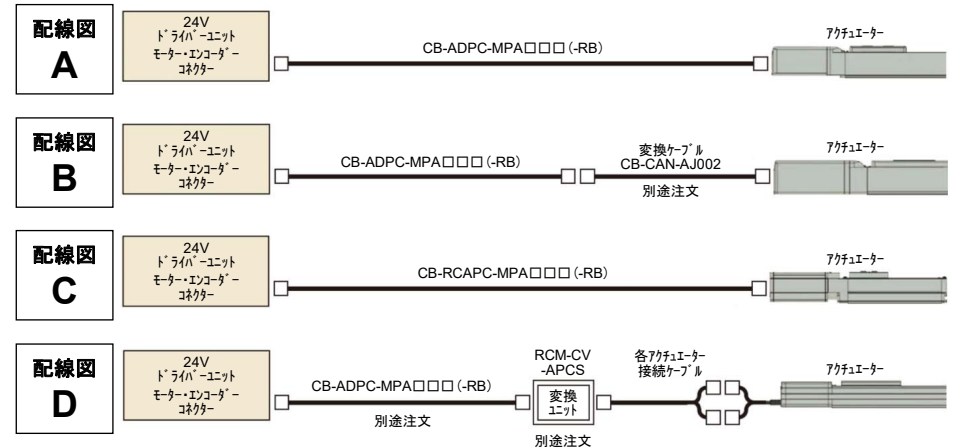


24Vドライバユニット 接続ケーブル一覧表

No.	アクチュエーター		接続ケーブル ^(注2) (-RB: ロットケーブル) [各アクチュエーター接続ケーブル]	変換 ユニット	配線 図
	シリーズ	対象タイプ			
①	RCP6 RCP6CR RCP6W	高推力タイプ ^(注1) 以外	CB-ADPC-MPA□□□(-RB)	—	A
	RCP5 RCP5CR RCP5W	高推力タイプ ^(注1)	CB-ADPC-MPA□□□(-RB) CB-CAN-AJ002(変換ケーブル)	—	B
		グリッパ(-GR*)、ST4525E、SA3/RA3	CB-ADPC-MPA□□□(-RB)	—	A
④	RCP4 RCP4CR RCP4W	高推力タイプ ^(注1)	CB-ADPC-MPA□□□(-RB) CB-CAN-AJ002(変換ケーブル)	—	B
	③、④以外	CB-ADPC-MPA□□□(-RB) CB-CAN-AJ002(変換ケーブル)	—	B	
⑥	RCP3		CB-RCAPC-MPA□□□(-RB)	—	C
⑦	RCP2(標準タイプ)のローリ-小型タイプ RCP2-RTBS/RTBSL/RTCS/RTCSL RCP2CR(クリーンタイプ)、RCP2W(防塵防滴タイプ) 上記タイプのローリ- (RT*) 上記タイプのGRS/GRM/GR3SS/GR3SM		CB-ADPC-MPA□□□(-RB) [CB-RPSEP-MPA□□□]	要	D
		全(標準/クリーン/防塵防滴)タイプのGRSS/GRLS/GRST/GRHM/GRHB 全長ショートタイプ (RCP2のみ) RCP2-SRA4R/SRGS4R/SRGD4R	CB-RCAPC-MPA□□□(-RB)	—	C
⑩	高推力タイプ ^(注1)		CB-ADPC-MPA□□□(-RB) [CB-CFA-MPA□□□(-RB)]	要	D
		⑦～⑩以外	CB-ADPC-MPA□□□(-RB) [CB-PSEP-MPA□□□]	要	D
⑫	RCA2/RCA2CR/RCA2W、RCL		CB-RCAPC-MPA□□□(-RB)	—	C
⑬	RCA2/RCA2CR/RCA2W (CNS オプション)		CB-ADPC-MPA□□□(-RB)	—	A
⑭	RCA RCACR RCAW	全長ショートタイプ (RCAのみ) RCA-SRA4R/SRGS4R/SRGD4R	CB-RCAPC-MPA□□□(-RB)	—	C
		⑭以外	CB-ADPC-MPA□□□(-RB) [CB-ASEP2-MPA□□□]	要	D
⑮	RCD	RCD-RA1DA、RCD-GRSNA	CB-ADPC-MPA□□□(-RB)	—	A

注1 高推力用ハルモーター(56SP、60P、86P)を使用しているアクチュエーター

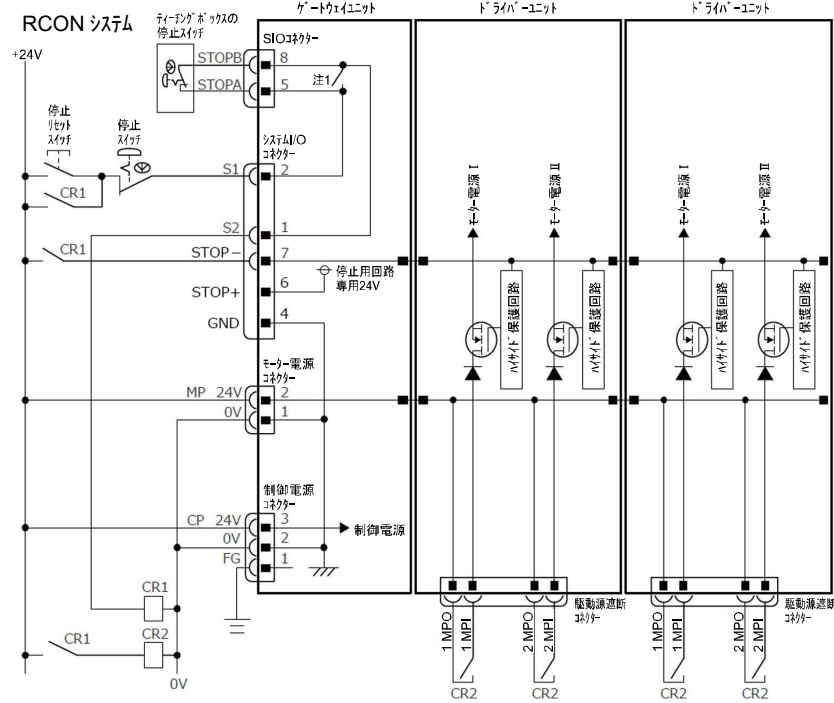
注2 各ドライバユニットからアクチュエーターまでは、変換ユニットの有無に関わらず最大20mです。ただし、DドライバユニットからRCDアクチュエーターまでの最大長さは10mです。



電源・停止回路(例)

駆動源遮断に関連する回路を以下に示します。RCON/RSELシステムは、マスタユニットから24Vモーター電源を供給していますが、駆動源遮断に関連する回路は、ドライバユニット側にあります。

・各ドライバユニットには、半導体による駆動源遮断回路があり、STOP信号によりモーター電源を遮断します。半導体による駆動源遮断回路は、過電流検出や突入電流制限の機能があります。

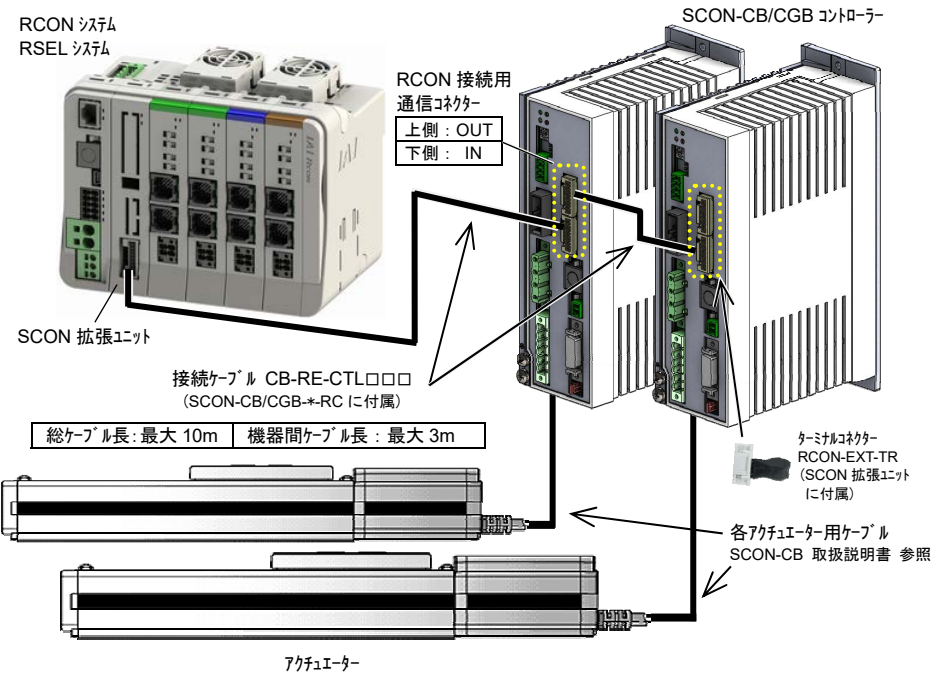


注1 RCON-GW : SIOコネクタに何も接続されていない場合、コントローラ内部でS1とS2が短絡します。
RCON-GWG : SIOコネクタに何も接続されていない場合、コントローラ内部でS1とS2は短絡しません。
短絡させる場合は、SIOコネクタに付属の「ダミープラグ」DP-5を接続してください。

SCON 接続 ケーブルの配線

SCON 拡張ユニットを使用して SCON-CB/CGB RCON 接続仕様のコントローラを接続する場合、下図のように配線を行ってください。(型式が SCON-CB/CGB-RC の SCON コントローラのみ接続可能です。)

SCON コントローラの RCON 接続用通信コネクタは、下側が IN で上側が OUT です。逆に接続しないように注意してください。終端にはターミナルコネクタ (RCON-EXT-TR) を接続します。



サブプラス仕様 (SCON-CB/CGB-F) および PLC 機能搭載仕様 (SCON-LC/LCG) は、接続できません。

トラブルシューティング (LED 表示)

各ユニットの LED について記述します。正常動作の確認や巧の復旧などに活用してください。

(1) 24V ドライバユニット

ハコ表記	表示色	状態	説明
T RUN	緑	点灯	内部バス正常通信中
		点滅	初期化通信待ち/初期化時通信異常
SYS	緑	点灯	内部バス通信異常発生
		消灯	サブ ON
		点灯	アラム発生中、STOP 入力中

(2) 簡易7アユニット

ハコ表記	表示色	状態	説明
SYS	緑	点灯	正常動作中
	赤	点灯	アラム発生中
STATUS1	緑	点灯	原点復帰完了
	赤	点灯	原点復帰未完了
STATUS0	緑	点灯	バッテリー満充電
	赤	点灯	バッテリー未接続
	橙(緑・赤)	点灯	バッテリー充電中

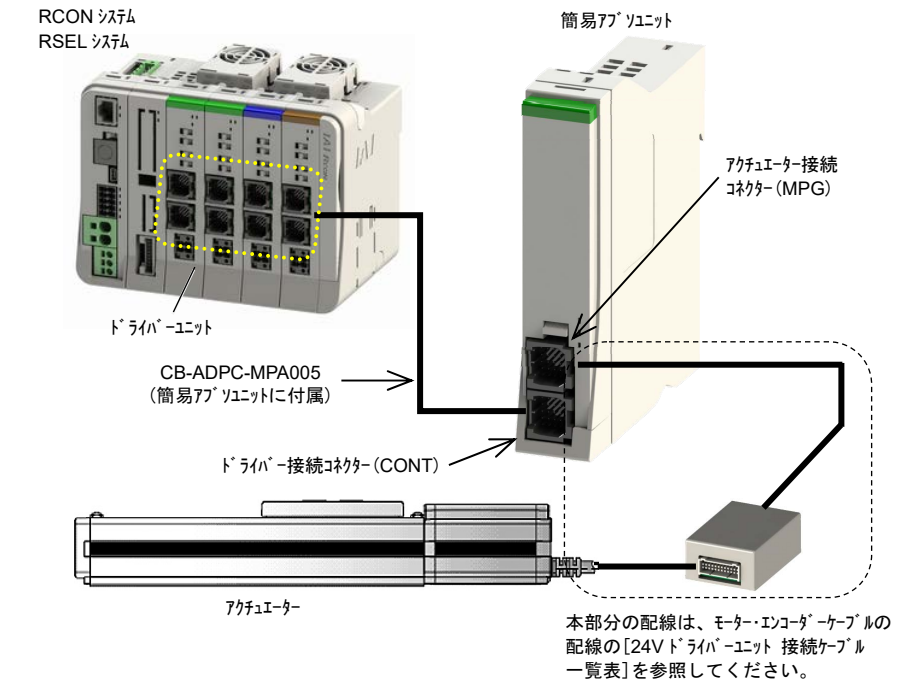
(3) SCON コントローラ (フィールド ネットワーク LED)

ハコ表記	表示色	状態	説明
NS	緑	点灯	正常通信中
	橙	点灯	起動~初期化通信完了
MS	緑	点灯	正常
	橙	点灯	エラー発生

注 ● 安全がコリ対応などで、モーター駆動源を外部遮断する場合は、MPI*とMPO*端子間の配線にリネなどの接点を接続してください。
● 接点 CR1 で ON/OFF する STOP-信号の定格は、DC24V、10mA 以下です。
● CR1 のコイル電流は、0.1A 以下のものを選んでください。
● DC24V を ON/OFF して電源を供給する場合、0V は接続したままとし、+24V を供給/切断(片切り)してください。

簡易7アユニットの配線

簡易7アユニット(ドライバ用、Aドライバ用共通)を使用する場合、下図のように配線を行ってください。アクチュエーター1台に簡易7アユニット1台が必要です。



本部分の配線は、モーター・エンコーダケーブルの配線の[24Vドライバユニット接続ケーブル一覧表]を参照してください。

株式会社アイエイアイ

- 本社・工場 〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1 TEL 054-364-5105 FAX 054-364-2589
 東京営業所 〒105-0014 東京都港区芝3-24-7 芝エクスジビルディング 4F TEL 03-5419-1601 FAX 03-3455-5707
 大阪営業所 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 6-2-40 中之島インテス 14F TEL 06-6479-0331 FAX 06-6479-0236
 名古屋支店
 名古屋営業所 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄5-28-12 名古屋若宮ビル 8F TEL 052-269-2931 FAX 052-269-2933
 小牧営業所 〒485-0029 愛知県小牧市中央1-271 大垣共立銀行 小牧支店ビル 6F TEL 0568-73-5209 FAX 0568-73-5219
 四日市営業所 〒510-0086 三重県四日市市調訪栄町1-12 朝日生命四日市ビル 6F TEL 059-356-2246 FAX 059-356-2248
 豊田支店
 新豊田営業所 〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町1-5-3 朝日生命新豊田ビル 4F TEL 0565-36-5115 FAX 0565-36-5116
 安城営業所 〒446-0056 愛知県安城市三河安城町1-9-2 第二東洋ビル 3F TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877
 盛岡営業所 〒020-0062 岩手県盛岡市長田町6-7 クリエ 21ビル 7F TEL 019-623-9700 FAX 019-623-9701
 秋田出張所 〒018-0402 秋田県にかほ市平沢字行ヒ森 2-4 TEL 0184-37-3011 FAX 0184-37-3012
 仙台営業所 〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉1-6-6 イースタンビル 7F TEL 022-723-2031 FAX 022-723-2032
 新潟営業所 〒940-0082 新潟県長岡市千歳3-5-17 センザビル 2F TEL 0258-31-8320 FAX 0258-31-8321
 宇都宮営業所 〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷5-1-16 ルーセントビル 3F TEL 028-614-3651 FAX 028-614-3653
 熊谷営業所 〒360-0847 埼玉県熊谷市龍原南1-312 あかりビル 5F TEL 048-530-6555 FAX 048-530-6556
 茨城営業所 〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F TEL 029-830-8312 FAX 029-830-8313
 多摩営業所 〒190-0023 東京都立川市柴崎町3-14-2 BOSENビル 2F TEL 042-522-9881 FAX 042-522-9882
 甲府営業所 〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-12-1 ミサトビル 3F TEL 055-230-2626 FAX 055-230-2636
 厚木営業所 〒243-0014 神奈川県厚木市旭町1-10-6 シャンロック石井ビル 3F TEL 046-226-7131 FAX 046-226-7133
 長野営業所 〒243-0852 長野県松本市島立943 ハーモネットビル 401 TEL 0263-40-3710 FAX 0263-40-3710
 静岡営業所 〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1 TEL 054-364-6293 FAX 054-364-2589
 浜松営業所 〒430-0936 静岡県浜松市中区大工町125 シャンソンビル浜松 7F TEL 053-459-1780 FAX 053-458-1318
 金沢営業所 〒920-0024 石川県金沢市西念3-1-32 西清ビルA棟 2F TEL 076-234-3116 FAX 076-234-3107
 滋賀営業所 〒524-0033 滋賀県守山市浮気町300-21 第2小島ビル 2F TEL 077-514-2777 FAX 077-514-2778
 京都営業所 〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町12 TEL 075-693-8211 FAX 075-693-8233
 兵庫営業所 〒673-0898 兵庫県明石市櫛屋町8-34 第5池内ビル 8F TEL 078-913-6333 FAX 078-913-6339
 岡山営業所 〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野311-114 OMOTO-ROOT BLD.101 TEL 086-805-2611 FAX 086-244-6767
 広島営業所 〒730-0051 広島県広島市中区大手町3-1-9 広島艦城通りビル 5F TEL 082-544-1750 FAX 082-544-1751
 松山営業所 〒790-0905 愛媛県松山市榊味4-9-22 フォーレスト 21 1F TEL 089-986-8562 FAX 089-986-8563
 福岡営業所 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-13-21 エフビル WING 7F TEL 092-415-4466 FAX 092-415-4467
 大分出張所 〒870-0823 大分県大分市東大道1-11-1 タンネンバウム Ⅲ 2F TEL 097-543-7745 FAX 097-543-7746
 熊本営業所 〒862-0954 熊本県熊本市中央区神水1-38-33 幸山ビル 1F TEL 096-386-5210 FAX 096-386-5112

お問い合わせ先
アイエイアイ お客様センター エイト
 (受付時間) 月~金 24時間 (月7:00AM~金翌朝7:00AM)
 土、日、祝日 8:00AM~5:00PM
 (年末年始を除く)
フリーダイヤル 0800-888-0088
FAX : 0800-888-0099 (通話料無料)